

【輸送の安全に関する内部監査】

2022年3月10日(木)

輸送の安全に関する内部監査を実施いたしました。

監査内容は以下のとおり

監査の内容

1.経営トップの主体的及び積極的な関与

(1)令和3年12月に就任した新社長に対し基本方針の策定を確認した所、基本理念に変わりはないとした上で、現在の基本方針を継続して取組計画を進めていくことを確認した。

(2)経営トップの責務の遂行状況の確認として、2022年1月度より、毎月一回社長以下、安全統括管理者、現業部門の管理者等を含めた定例会を開催することを確認した。

(3)運転手の出庫点呼時には、必ず安全祈願を社長自ら一緒に行うなど安全管理に対して非常に強い安全意識への関心があることを確認した。

(4)令和4年1月10日(月)に実施されたマネジメント会議の中で、安全管理の取組状況の自己チェックリストを活用したマネジメントレビューに対し実施状況と是正処置や予防処置など社長が関与している取組状況を確認した。

2.安全統括管理者に対しての責務の遂行状況の確認

(1)定例会開催にあたり、各管理者への役割や権限の明確化を図った事を確認出来た。

(2)経営トップとの関係性は良好であり常に安全統括管理者の責務としての報告事項等を適切に報告及び意見等を行っている。

3.現業実施部門の安全に関する監査

(1)運行管理・整備管理

①適合性は、ほぼ問題ありません。

②有効性は、ほぼ問題ありません。

上記、内部監査を実施した結果、概ね適正であることを確認いたしました。